第 17 回 歯科と介護、 寄り添う先に

は徳真会グループの経営を担うゼネラルの松村賢取締役 中心とした介護施設との連携を急速に拡大している。今回 日本最大級の歯科医療グループ徳真会では、 連携や人材確保に向けた取り組みについて聞いた。 訪問診療を

◆口腔ケアのニーズが急増

いたい」との思いから、2

松村

徳真会グループは新

で「生涯にわたって寄り添

た。

患者の高齢化が進む中

年は連携施設数が40施設近 急増しており、特にこの1 は介護施設からのご依頼が 診療を開始しました。近年 014年から本格的に訪問

今年創業45周年を迎えまし 潟の小さな街から始まり

ドクターメイト 青柳直樹代表取締役医師 千葉大学卒業後、皮膚科医として勤務。診察を通じて医療と介護の間に深刻な溝が存在することに気づき一念発起。デジタル技術を活用し「持続可能な介護のしくみを創る」 べく、2017年にドクターメイトを創業。

炎や全身疾患の予防になる く増えました。 の日に診療内容の申し送り 認できるよう、訪問したそ 設職員の方々がいつでも確 安心の提供です。多忙な施 松村 「見える化」による ていることはありますか? 進めるために、特に心がけ 場で施設との連携を円滑に として、国の施策としても 里視されています。介護現 青柳 口腔ケアは誤嚥性肺

NNEC

×介護で創る明日

ゼネラル取締役専務 医療法人徳真会グループ



松村賢氏

理解の機会としています。 を行います。当たり前のこ 診なども無償で行い、相互 ると考えています。また、 徹底することが信頼に繋が とですが、その当たり前を ◆人材確保は環境づくりか 口腔ケアセミナーや歯科検

青柳 業界にも「人材不足」 6 介護業界同様、 の課 歯科

が跡継ぎや開業医になるた 題があると聞きます 過多と言われる一方で、法 人としての採用は難しい傾 国内の歯科医院は供給 歯科医師はほとんど

場合は、近場の保育園と連

にはそれぞれの日常があり

徹底 の 少が見込まれ、人材確保は はど。今後は歯科医師も減 際に従事しているのは半分 衛生士の有資格者のうち実 、緊の課題です。

の継続を支援しています。 す。また、勤務形態の変更 は女性歯科医師も増加傾向 松村 保育園運営が難しい やすい環境ですね。 軟な対応を通じてキャリア など、本人と相談の上で柔 よる転居の際には、他拠点 を望む場合や家庭の事情に 保育園を5つ運営していま 躍できる環境にしたいと考 にあります。誰もが長く活 は99%が女性ですし、近年 環境整備です。歯科衛生士 るのが、女性活躍のための の異動や事務職への転換 そこで特に力を入れてい 実質無料で預けられる 仕事と育児を両立し

信頼を紡ぐ「当たり前」

果的です。 とっておくという支援も効 携して手当を出す、枠を

向があります。また、歯科

立場 ◆医師は日常にお邪魔する

らして元に戻さず退出しよ 置いてあった薬の位置をず の居室で診療を行った際、 松村 青柳 ろんですが、それ以上に「人 松村 管理者の歯科医師は「患者 考えています。例えば先日で まず一人の人間として、相 いうものですか? 視する「人間力」とはどう 間力」の向上を重視して何 新たに入社した職員が患者 その視点が何より重要だと 手の生活にどう寄り添うか。 いう理念を掲げる徳真会が うとしたことがありました。 ループでは、技術力はもち 十年も取り組んでいます。 専門職である前に、 徳真会グループの重 「医療は人なり」と

を創っていきたいと願って ラットな立場で意見を交わ それを支える全職種がフ 者を中心に、家族、そして いったご要望があれば、ぜ 務が効率的になるのに」と うしてくれたら、もっと業 もしれません。「歯科がこ 間は、まだ多職種連携の波 意を感じるお話です。 わるおそれもある」と厳し る立場だ。薬が元の場所に 我々はそこにお邪魔してい ひお聞かせください。高齢 に遅れている部分があるか しています。私達歯科の人 皆様のご尽力に心から敬服 ラとして24時間365日、 く指導していました。 し、共に笑顔になれる世界 局齢者の生活を支えている なければ、飲めずに命に関 はい。社会的インフ 介護現場への強い 敬

※ 出版社の意向により、一部で敬称を省略している箇所がございます。